

- ① 学校評価における保護者アンケートは、本校児童生徒 48 名の保護者に配付し、11 月 18 日提出締切で行った。締切後の提出も可能な限り受け付け、12 月 12 日現在の回収率は 83.3%（提出数 40）である。
- ② 保護者アンケートは記名式で行い、封筒に入れて封をして提出することを求めた。すべての回答において記名されていた。
- ③ 結果の集計方法は、評価尺度を 4 段階に設定し、数値化して集計した。
- ④ 評価基準と結果分析は、下の表のとおりである。

評価	評 価 基 準	結 果 分 析
4	とてもできている	とてもよく取組ができている
3	ほぼできている	ほぼ取組ができている
2	あまりできていない	工夫・改善が望まれる
1	できていない	改善が必要である
	わからない	

- ⑤ 訪問学級の保護者にのみ回答を求める項目に、複数の在校生の保護者が回答しているアンケートがあり、それらはその項目の集計から除外した。
- ⑥ 昨年度と質問項目に変更がある。そこで評価方法として㊦昨年度との比較㊧職員と保護者との比較により、今年度の取組について評価する。
- ⑦ 増減は今年度の平均値と昨年度の平均値の差をとったもので、項目 1 の数値▲0.1 は昨年度に比べて今年度の平均値が 0.1 下がったことを示している。0.1 以上の増減について増えたものには↑を、減ったものには↓をつけ、これらの項目については変化があったと判断した。なお、0～0.09 の増減については、昨年度並みと評価する。
- ⑧ すべての項目の平均値が 4.00 から 3.43 の中にあり、このことは本校の保護者がすべての項目について「ほぼ評価できる」と考えていると判断できる。
- ⑨ 昨年度と比較し、平均値の上がった項目 (0.1 以上) は、「項目 7」、「項目 10」、「項目 14」である。その中でも特に上がった項目は、「項目 7（学校は、学校だよりや学級だより、説明会等、教育活動や学校運営に関する情報発信や説明を十分に行っている

+0.28)」である。

- ⑩ 平均値の下がった項目（0.1 以上）は、「項目 4（学校は、地域の資源を活用し、地域の人々とふれあう機会やともに学習する機会を設定し取り組んでいる）」である。
- ⑪ 職員と保護者との比較では、すべての項目で保護者評価が上回っている。
- ⑫ 安全、防災、人権等に関し、今年度新たに項目を設定した（項目 15 と項目 16）。評価が比較的高かった一方、「わからない」の回答が項目 15 で 7 件、項目 16 で 4 件あった。